

岩議発第293号  
令和2年6月22日

岩倉市新型コロナウイルス感染症対策本部長  
久保田 桂朗 様

岩倉市議会議長 梅村 均

### 避難所における感染防止対策の強化等についての要望書

岩倉市議会は、新型コロナウイルス感染症対策支援特別委員会を開催し、「避難所における感染防止対策の強化」について協議いたしました。各委員から出された意見を集約し、議会として要望事項をまとめましたのでご査収の程お願いいたします。

国民の皆様の努力と協力によって、新型コロナウイルスの新規感染者数は減少傾向に転じ、全国で緊急事態宣言が解除され、事態は着実に収束に向かっていきます。しかしながら、治療薬の開発や検査体制の拡充も含め、医療供給体制の整備が不十分なままでの宣言解除に不安の声も大きく、あらゆる手立てを講じた迅速な感染拡大防止対策が求められます。

特に、梅雨期や台風シーズンを控え、大規模災害が発生した場合に備え、避難所における感染症対策に万全を期することが重要です。市議会にも避難所が「3密」状態となることを危惧する多くの市民の声が寄せられています。国・県と連携し、備蓄の強化、避難所の拡大、避難所運営の人材育成・確保等、地方創生臨時交付金等を活用し、速やかに対策を講じる必要があります。

そこで、岩倉市民が安心して安全に避難所を利用できるよう、避難所における感染防止対策の強化について、下記の点を要望するものです。

#### 記

- 1 避難所におけるさまざまな資材確保をはじめ、感染防止対策として必要な備品の備蓄や整備を今後も強化してください。
- 2 可能な限り多くの避難所を開設するため、市が所有するさまざまな施設や、場合によっては民間施設等の協力を含めた分散避難体制を速やかに整備してください。

- 3 災害ボランティア、消防団等が安全かつ円滑に被災者支援に携われるよう、ボランティア団体の経営サポートや自主防災組織の一層の体制強化を図り、被災者支援の環境整備を行ってください。特に感染症防止対策を含む避難所運営の援助を行ってください。
- 4 避難所の負担を軽減するため、非常用持出し袋等にマスクや消毒液等の感染予防グッズを備蓄する等、自助の向上の啓発を早急に行ってください。

以 上